

2023年3月期

株式会社エイジス

# 決算説明会

2023年5月15日（月）

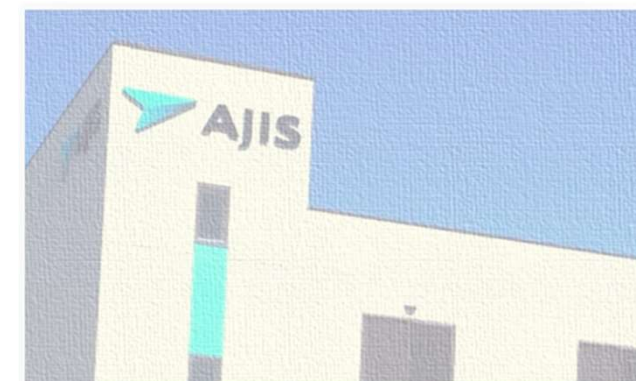


**AJIS**

Your Partner in Retail Solutions

### 新任代表取締役社長 福田 久也（ふくだ ひさなり）

1996年4月	関東電子株式会社入社
2001年10月	株式会社ニップス入社
2003年10月	エイジス九州株式会社へ転籍、当社へ出向
2008年4月	当社へ転籍
2012年6月	取締役 経営企画室長
2015年4月	取締役 DO統括本部長
2019年6月	常務取締役 DO統括本部長
2022年2月	常務取締役 DO統括本部長 兼 情報システム部長
2022年4月	常務取締役 リテイルサービス開発本部長 兼 情報システム部長
2023年4月	代表取締役社長



# agenda

- 1** グループ概要
- 2** 2023年3月期 業績報告
- 3** 2023年3月期 重点施策総括
- 4** 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5** 株主還元

# agenda

- 1** グループ概要
- 2** 2023年3月期 業績報告
- 3** 2023年3月期 重点施策総括
- 4** 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5** 株主還元

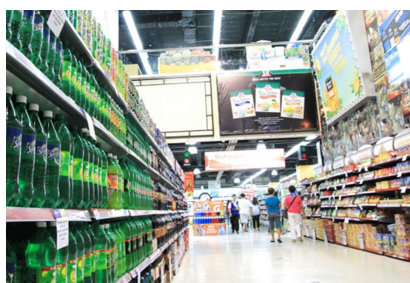


### 国内棚卸サービス

自社の端末・ソフトウェアを使用し、商品カウントからデータ納品・報告書作成まで実施する棚卸サービスを国内全域で提供しています。

### リテールサポートサービス

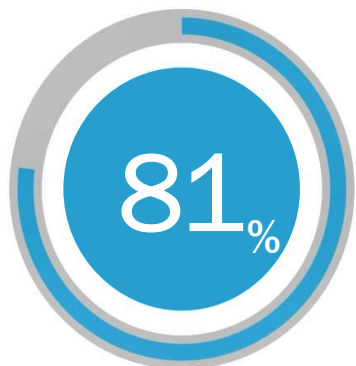
店舗の売り場づくり、接客や販促、店舗運営上の課題解決につながる様々なサービスを提供しています。



### 海外棚卸サービス

国内で培った技術・ノウハウを活かし、アジア各国で棚卸サービスを中心に提供しています。米国においては日本・アジア小売業の新たなニーズに対応するサービスの研究・開発にも取り組んでいます。

# エイジスグループの強み



国内シェア **No.1**

日本小売業売上高ランキング

100社の **81** 社に  
サービスを提供

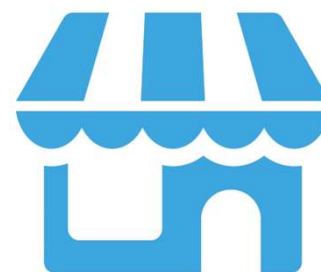
(\* 2022年度\_当社調べ)



アジア各国の教育された  
プロフェッショナル軍団

従業員数 **10,000** 人

拠点数 **100** 拠点



フィジカルなサービス提供に  
よる多様なタッチポイント

年間延べ

**26**万 店舗

# エイジスグループが提供する主なサービス



## ● 棚卸を主力サービスとして流通小売業を支える多様なサービスを提供



### 集中補充

営業時間外に行う商品補充。常に欠品・不足のない完成された売場を実現し、販売機会ロスの低減に貢献。



### 新店セットアップ 改装

出店や改装時の什器設置、商品陳列をトータルサポート。拠点網を活かし、全国複数店舗の同時オープンにも対応。



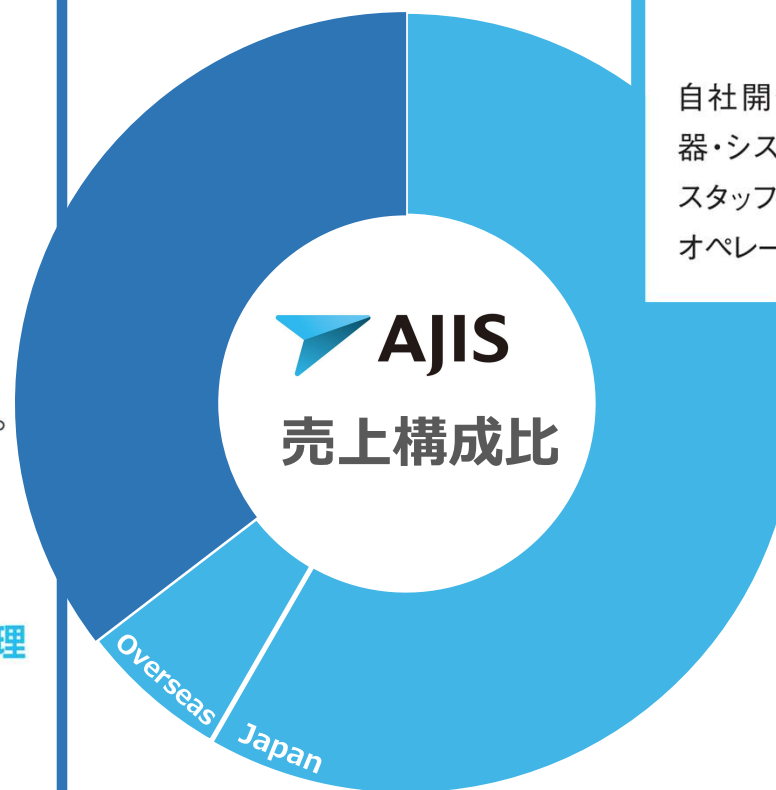
### カテゴリーリセット・季節の棚替

マーチャンダイジングプランに合わせ、商品のリセット・棚替を計画的に実施。新商品のチェーン全店一斉導入も可能。



### 棚卸

自社開発の棚卸専門端末機器・システム。訓練された専門スタッフ。高い精度とローコストオペレーションを実現。



AJIS  
売上構成比

## ● リテイルサポートサービス

- マーチャンダイジングサービスの**潜在市場は約97%**
- リアル店舗のあり方の変化や人手不足を背景に、**改装などのニーズは増加すると予測**

マーケットシェア  
約**3%**

売上ベース (\* 2022年度 当社調べ)

**集中補充**  
(商品補充・品出し)

**改装**

**新店セットアップ**

**カテゴリーリセット**

**集中補充**  
営業時間外に行う商品補充。常に欠品・不足のない完成された売場を実現し、販売機会ロスの低減に貢献。

**新店セットアップ 改装**  
出店や改装時の什器設置、商品陳列をトータルサポート。拠点網を活かし、全国複数店舗の同時オープンにも対応。

**カテゴリーリセット・季節の懸替**  
マーチャンダイジングプランに合わせ、商品のリセット・懸替を計画的に実施。新商品のチェーン全店一斉導入も可能。

リサーチ   ラウンド   派遣   売場管理  
教育研修   ストアサポーター   Break Fix

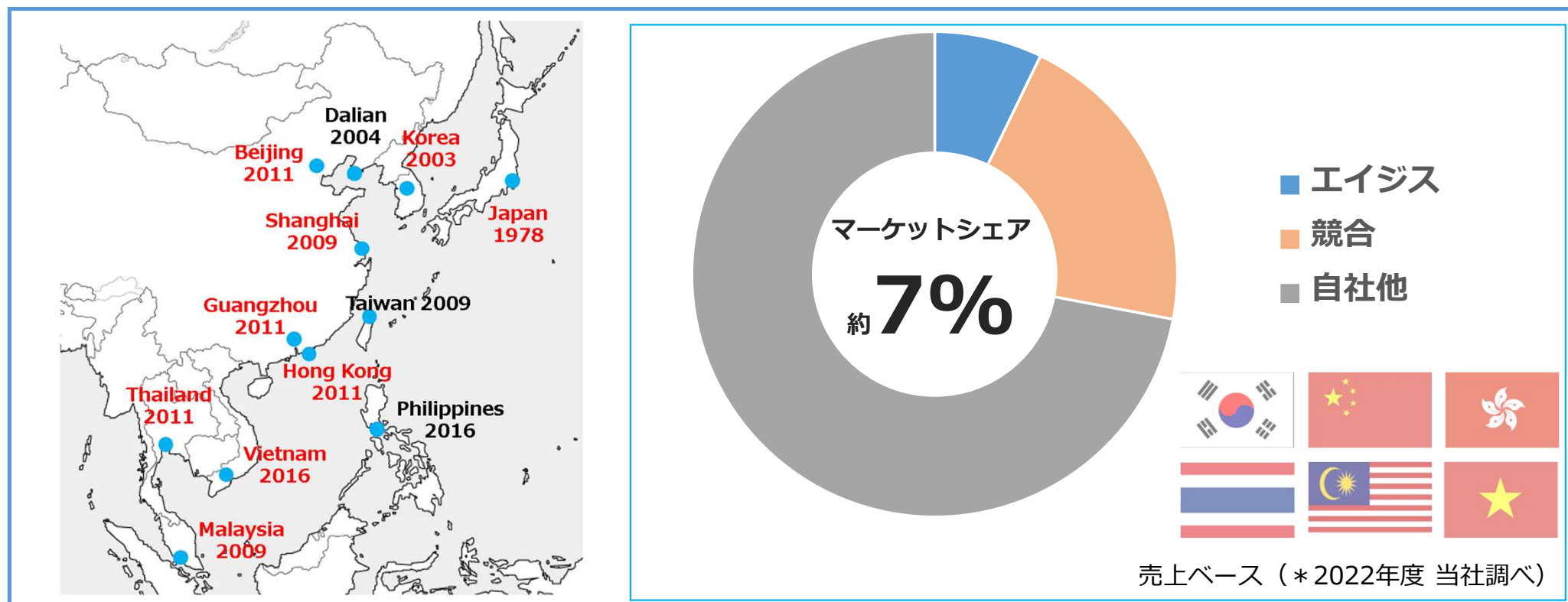
AJIS  
売上構成比

Overseas   Japan

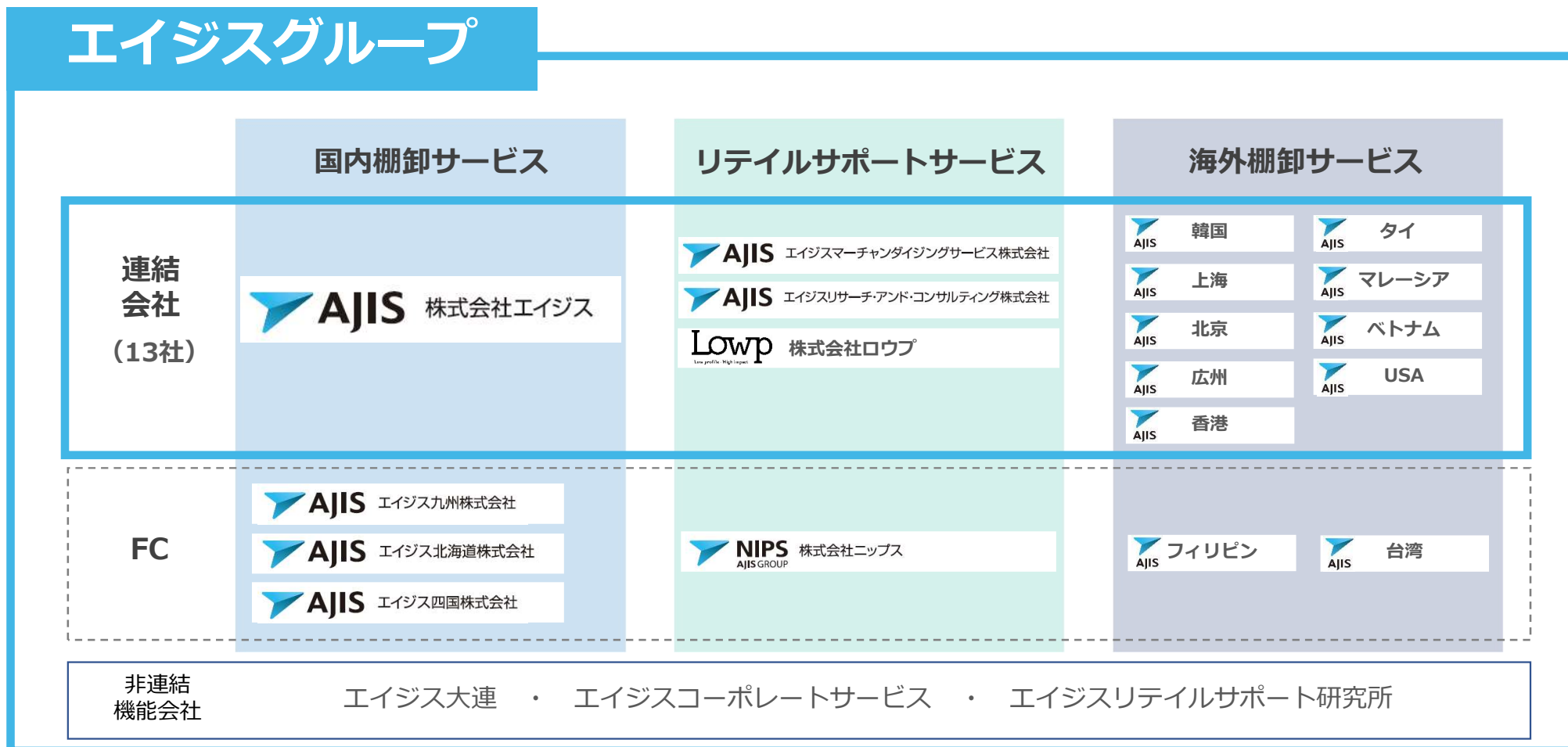


## ● 海外棚卸サービス

- アジア進出国（日本除く）における**潜在市場は約70%**



## エイジスグループ



# agenda

- 1 グループ概要
- 2 2023年3月期 業績報告
- 3 2023年3月期 重点施策総括
- 4 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5 株主還元

# 連結業績

## 修正予想の売上高および各利益は達成

売上高

260.6億円

(前年同期比 99.6%)

(修正予想比100.2%)

営業利益

28.0億円

(前年同期比 71.2%)

(修正予想比103.9%)

経常利益

29.2億円

(前年同期比 72.4%)

(修正予想比104.9%)

親会社株主に帰  
属する  
当期純利益

18.7億円

(前年同期比 83.1%)

(修正予想比103.9%)

## 2023年3月期 通期連結業績結果



- 売上総利益の減少により営業利益は前期を下回る結果となったが、修正予想に対しては販売管理費の圧縮により営業利益を達成した

単位：百万円

	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額	2023.03期 修正予想※	修正予想比	増減額	2023.03期 期初予想
<b>売上高</b>	27,966	26,177	<b>26,062</b>	99.6%	-115	26,000	100.2%	62	27,000
売上総利益	9,199	8,519	<b>7,375</b>	86.6%	-1,143	7,420	99.4%	-44	8,546
対売上比	32.9%	32.5%	<b>28.3%</b>	—	-4.2P	28.5%	—	-0.2P	31.7%
販売管理費	4,478	4,583	<b>4,571</b>	99.7%	-12	4,720	96.8%	-148	5,046
対売上比	16.0%	17.5%	<b>17.5%</b>	—	0.0P	18.2%	—	-0.7P	18.7%
<b>営業利益</b>	4,720	3,936	<b>2,804</b>	71.2%	-1,131	2,700	103.9%	104	3,500
対売上比	16.9%	15.0%	<b>10.8%</b>	—	-4.3P	10.4%	—	0.4P	13.0%
経常利益	4,862	4,043	<b>2,926</b>	72.4%	-1,116	2,790	104.9%	136	3,581
対売上比	17.4%	15.4%	<b>11.2%</b>	—	-4.2P	10.7%	—	0.5P	13.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,187	2,250	<b>1,870</b>	83.1%	-379	1,800	103.9%	70	2,370
対売上比	11.4%	8.6%	<b>7.2%</b>	—	-1.4P	6.9%	—	0.3P	8.8%

※修正予想数値は2022年9月30日に公表しました業績予想の修正値を記載しております。

## 2023年3月期 通期セグメント別業績結果



### ● すべてのセグメントにおいて修正予想に対して概ね計画通りであった

単位：百万円

売上高	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額	2023.03期 修正予想	修正予想比	増減額	2023.03期 期初予想
セグメント合計	27,966	26,177	<b>26,062</b>	99.6%	-115	26,000	100.2%	62	27,000
国内棚卸サービス	16,765	16,387	<b>15,836</b>	96.6%	-551	15,800	100.2%	36	16,300
リテイルサポートサービス	9,580	7,828	<b>7,891</b>	100.8%	62	7,803	101.1%	88	8,300
海外棚卸サービス	1,769	2,082	<b>2,421</b>	116.3%	339	2,500	96.9%	-78	2,500
消去	-149	-120	<b>-86</b>	—	33	-103	—	16	-100
営業利益	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額	2023.03期 修正予想	修正予想比	増減額	2023.03期 期初予想
セグメント合計	4,720	3,936	<b>2,804</b>	71.2%	-1,131	2,700	103.9%	104	3,500
国内棚卸サービス	3,719	3,107	<b>2,330</b>	75.0%	-777	2,280	102.2%	50	2,700
リテイルサポートサービス	1,089	984	<b>521</b>	53.0%	-463	534	97.7%	-12	790
海外棚卸サービス	-109	-175	<b>-123</b>	—	51	-120	—	-3	10
消去	21	18	<b>75</b>	—	56	6	—	69	—

# 国内棚卸サービス



## ■ 減収減益、売上高・営業利益は修正予想を達成

売上高

158.3億円

(前年同期比 96.6%)

(修正予想比100.2%)

営業利益

23.3億円

(前年同期比 75.0%)

(修正予想比102.2%)

売上  
総利益

54.5億円

(前年同期比 86.0%)

販売  
管理費

31.1億円

(前年同期比 96.6%)

## 2023年3月期 国内棚卸サービス業績結果



- 売上高減少の主な要因は一部顧客における実施店舗数や店舗在庫数量の減少、棚卸条件の変更に伴う料率の変更
- 売上総利益減少の主な要因は売上減少の影響と従業員の処遇改善施策の実行

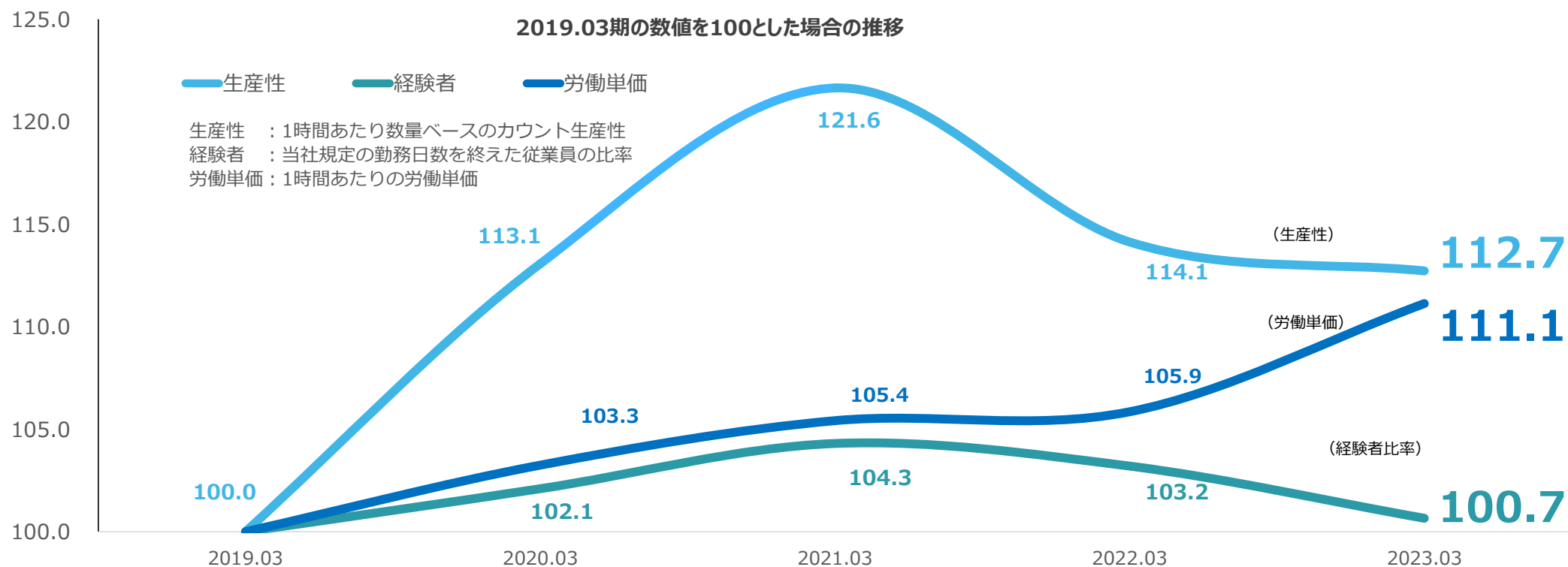
単位：百万円

	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額
売上高	16,765	16,387	<b>15,836</b>	96.6%	-551
売上総利益	6,892	6,337	<b>5,450</b>	86.0%	-887
対売上比	41.1%	38.7%	<b>34.4%</b>	—	-4.3P
販売管理費	3,173	3,230	<b>3,119</b>	96.6%	-110
対売上比	18.9%	19.7%	<b>19.7%</b>	—	-0.0P
営業利益	3,719	3,017	<b>2,330</b>	75.0%	-777
対売上比	22.2%	18.4%	<b>14.7%</b>	—	-4.2%

## 重要指標の推移



- 新規採用者数の増加により経験者比率が低下し生産性は微減となった
- 従業員の処遇改善施策により労働単価は5.2ポイント上昇した



# リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンダイジングサービス（AMS）

エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング（ARC）

ロウブ

## ■ 増収減益、売上高は修正予想を達成

売上高

78.9 億円

(前年同期比 100.8%)

(修正予想比 101.1%)

営業利益

5.2 億円

(前年同期比 53.0%)

(修正予想比 97.7%)

売上  
総利益

15.7 億円

(前年同期比 79.7%)

販売  
管理費

10.5 億円

(前年同期比 106.3%)

## 2023年3月期 リテイルサポートサービス業績結果



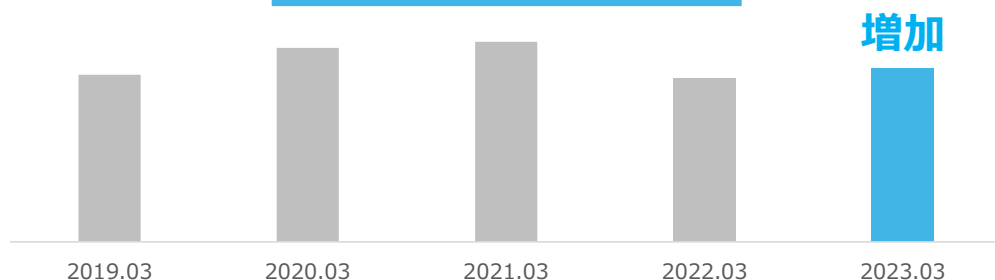
- 売上高増加の主な要因は商品補充業務および店舗改装業務の需要回復に伴う受注の増加
- 売上総利益減少の主な要因は従業員の処遇改善施策の実行および商品補充サービスの受注増加に伴う作業生産性の低下

単位：百万円

	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額
売上高	9,580	7,828	<b>7,891</b>	100.8%	+62
売上総利益	2,086	1,973	<b>1,572</b>	79.7%	-400
対売上比	21.8%	25.2%	<b>19.9%</b>	—	-5.3P
販売管理費	997	988	<b>1,051</b>	106.3%	+62
対売上比	10.4%	12.6%	<b>13.3%</b>	—	+0.7P
営業利益	1,089	984	<b>521</b>	53.0%	-463
対売上比	11.4%	12.6%	<b>6.6%</b>	—	-6.0P

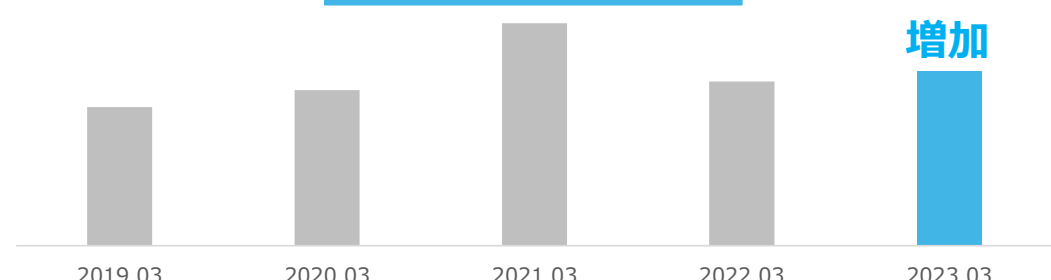
# 主要サービス別売上高推移と要因

## 商品補充サービス



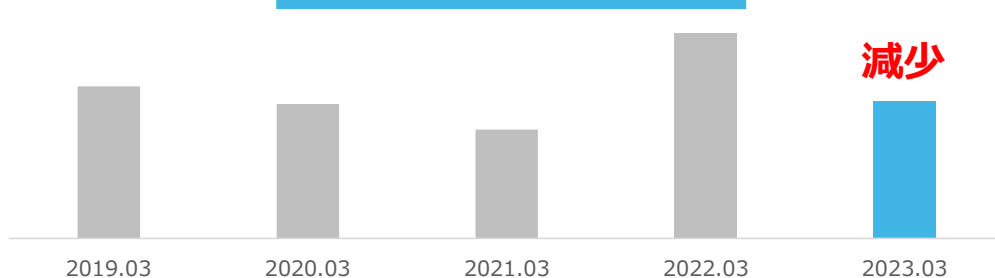
一部顧客において内製化の影響を受けたが、主要顧客からの受注店舗数が増加したことにより売上は前年より増加

## 店舗改装サービス



一部顧客において内製化の影響を受けたが、主要顧客からの受注店舗数が増加したことにより売上は前年より増加

## リサーチサービス



国内及および海外で新規案件を獲得するも、自治体から受注した飲食店営業状況調査が終了したことにより売上は減少

## 広告・企画サービス



既存顧客からの案件獲得は好調であったが、大手広告代理店からの案件獲得が計画通りに進まず売上は減少

2019.03期を100とした指数

# 海外棚卸サービス

東アジア | 韓国・上海・北京・広州・香港

アセアン | マレーシア・タイ・ベトナム

アメリカ | USA (カリフォルニア州)



## ■ 増収・営業損失縮小

### 売上高・営業利益とも修正予想は下回る結果となった

売上高

24.2億円

(前年同期比 **116.3%**)  
(修正予想比 **96.9%**)

営業利益

△1.2億円

(前年同期比 **+0.5**億円)  
(修正予想比 △**0.0**億円)

売上  
総利益

4.3億円

(前年同期比 **145.3%**)

販売  
管理費

5.5億円

(前年同期比 **117.4%**)

- 売上高増加の主な要因は行動制限の緩和に伴う受注回復や為替変動の影響

単位：百万円

	2021.03期 実績	2022.03期 実績	2023.03期 実績	前期比	増減額
売上高	1,769	2,082	<b>2,421</b>	116.3%	+339
売上総利益	349	296	<b>430</b>	145.3%	+134
対売上比	19.7%	14.2%	<b>17.8%</b>	—	+3.5P
販売管理費	458	471	<b>553</b>	117.4%	+82
対売上比	25.9%	22.6%	<b>22.9%</b>	—	+0.2P
営業利益	△109	△175	△ <b>123</b>	—	+51
対売上比	—	—	—	—	—

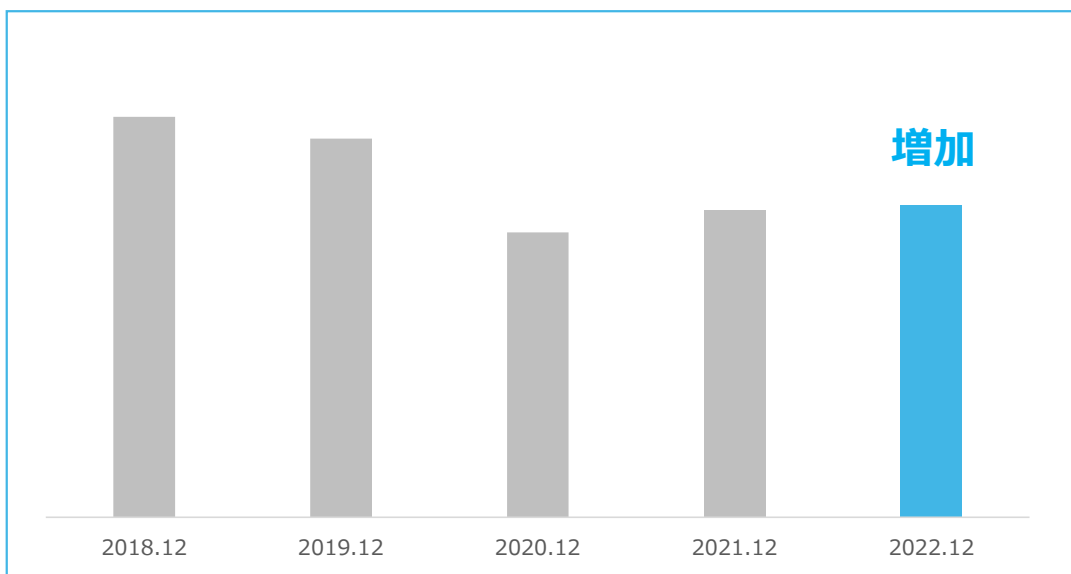
## 地域別売上高推移と要因



- 東アジア地域では行動制限の影響はあったが、為替変動の影響により増収となった
- アセアン地域では行動制限の緩和に伴う受注回復により増収となり、ベトナムでは創業以来初の黒字化を達成

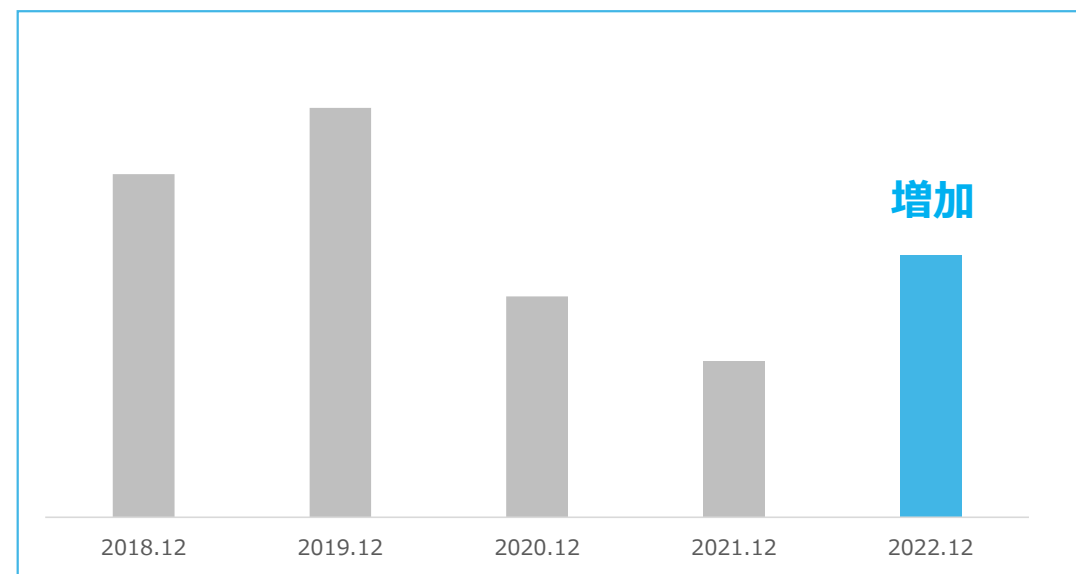
### 東アジア

韓国、上海、北京、広州、香港



### アセアン

マレーシア、タイ、ベトナム



※2018.12期を100とした指数

# agenda

- 1 グループ概要
- 2 2023年3月期 業績報告
- 3 2023年3月期 重点施策総括
- 4 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5 株主還元

# 重点施策総括

**1** 棚卸会社からリテイルサービス会社へ事業転換する

**2** グループの柱となる新たな事業を創出する

**3** 展開地域をアジアから世界へ拡大する

## 中長期方針1

### 重点項目

MDSを強化し  
リテイルサービスの柱へと  
成長させる

品質強化により  
エイジスブランドを確立し、  
顧客との強固な信頼関係を  
構築する

2030年度に  
グループフルサービス提供企業  
1,000社を実現する

## 棚卸会社からリテイルサービス会社へ 事業転換する

### 結果

MDS売上高 前年比6.0%増加  
取引社数84社から112社へ増加  
● プロジェクトにより高付加価値な改装モデル構築に向けた取り組みを推進

サービス品質向上を果たす専門部署を設置  
品質基準策定や棚卸品質向上施策を推進

重点企業に対しクロスセル営業を推進

## 中長期方針2

### 重点項目

創造性と挑戦力を生み出す  
組織文化を築き上げる

## グループの柱となる新たな事業を創出する

### 結果

心理的安全性向上施策と社員の挑戦を支援する活動を  
推進

米国リテイルサービスを研究し、  
日本・アジアへ新サービスを  
導入する

**AJIS USA, Inc.設立により今後の推進体制を構築**  
● 米国でビジネス展開を進めながら、調査・研究・サービス開発を推進する

成長事業の創出に向けた投資を  
積極的に実行する

**新規事業検討会への累計提案数21件**  
**DX関連教育開催60回、延べ259名受講**  
**ITパスポート取得推進**



### 中長期方針3

## 展開地域をアジアから世界へ拡大する

#### 重点項目

#### 結果

米国進出に向けた準備を行う

AJIS USA, Inc.の設立  
今期より米国でのサービス提供開始

マーケティングを強化し、  
エイジスの認知度と  
ブランド力を高める

WEB広告対応を中心に認知度向上施策を推進

日本流に拘らず、  
進出国の実情に即した  
オペレーションやマネジメント  
を構築する

コロナによる事業活動への影響から、  
顧客獲得とオペレーション体制の再構築を  
最優先で対応

# agenda

- 1** グループ概要
- 2** 2023年3月期 業績報告
- 3** 2023年3月期 重点施策総括
- 4** 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5** 株主還元

2024年3月期  
業績見通し

● 連結業績は増収増益を計画する

	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 通期実績	2024.03期 期初通期予想	前期比	増減額
売上高	27,966	26,177	26,062	26,400	101.3%	+337
売上総利益	9,199	8,519	7,375	7,896	107.1%	+520
対売上比	32.9%	32.5%	28.3%	29.9%	—	+1.6P
販売管理費	4,478	4,583	4,571	5,046	110.4%	+474
対売上比	16.0%	17.5%	17.5%	19.1%	—	+1.6P
営業利益	4,720	3,936	2,804	2,850	101.6%	+45
対売上比	16.9%	15.0%	10.8%	10.8%	—	0.0%
経常利益	4,862	4,043	2,926	2,931	100.2%	+4
対売上比	17.4%	15.4%	11.2%	11.1%	—	-0.1P
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,187	2,250	1,870	1,963	104.9%	+92
対売上比	11.4%	8.6%	7.2%	7.4%	—	+0.3P

## ● 国内棚卸からリテイルサポートへ一部サービス移管を実施

単位：百万円

売上高	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 通期実績	2024.03期 期初通期予想	前期比	増減額
セグメント合計	27,966	26,177	26,062	26,400	101.3%	+337
国内棚卸サービス	16,765	16,387	15,836	15,300	96.6%	-536
リテイルサポート サービス	9,580	7,828	7,891	8,200	103.9%	+308
海外棚卸サービス	1,769	2,082	2,421	3,000	123.9%	+578
消去	-149	-120	-86	-100	—	-13
営業利益	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 通期実績	2024.03期 期初通期予想	前期比	増減額
セグメント合計	4,720	3,936	2,804	2,850	101.6%	+45
国内棚卸サービス	3,719	3,107	2,330	2,360	101.3%	+29
リテイルサポート サービス	1,089	984	521	400	76.7%	-121
海外棚卸サービス	-109	-175	-123	50	—	+173
消去	21	18	75	40	—	-35

# 成長に向けた エイジスグループの取り組み

# 2030年 世界に展開する リテイルサービス企業へ

チェーンストア産業を変革する  
新たな価値を創造する



## 国内

### 売上を維持しつつ、収益性を確保することで成長分野へ投資する

- 売上減少要因であった棚卸回数の減少や在庫数量の減少傾向は下げ止まり
- インバウンド需要回復を追い風に収益の柱である棚卸事業の増益を実現する

## RS

### リモデル（改装）を棚卸に次ぐ柱と位置づけ、サービス開発と新規顧客の獲得に注力する

- 既存店舗の強化を目的とした改装需要の高まりに備え、営業中改装サービスの拡販や新たな改装モデルの構築を推進する

## 海外

### 棚卸サービスを軸として、海外ニーズに沿ったサービスを提供することで市場を拡大する

- アジアにおける行動制限の緩和に伴う需要回復や米国での事業活動の開始を追い風に内資企業の獲得や収益構造の改善を推進する



## 1 棚卸会社からリテイルサービス会社へ事業転換する

- I. リモデル（改装）の拡販と受注体制を強化する
- II. 戦略的な価格設定により、繁閑格差を是正し、高品質なサービスを提供する
- III. 主要顧客に複数サービスを提供する

## 2 グループの柱となる新たな事業を創出する

- I. 米国リテイルサービスを研究し、日本・アジアへ新サービスを導入する
- II. 成長事業の創出に向けた投資を積極的に実行する
- III. 創造性と挑戦力を生み出す組織文化を築き上げる

## 3 展開地域をアジアから世界へ拡大する

- I. 海外事業の収益力を向上させる
- II. マーケティングを強化し、エイジスの認知度とブランド力を高める
- III. 現地化を推進し、進出国のシェアを拡大する

## 2024年度3月期 重点施策

リモデル（改装）の  
拡販と受注体制を  
強化する

リモデル（改装）を次なる  
グループの柱となるサービスへ

- 主要企業に対するリモデル（改装）拡販を推進する

戦略的な価格設定により、  
繁閑格差を是正し、  
高品質なサービスを提供する

顧客と自社にメリットのある  
プライシング

- 棚卸サービスの適正料金を設定する

主要顧客に  
複数サービスを提供する

クロスセルの推進により  
エイジスファンと売上を増加

- 主要顧客にクロスセル営業を行い、複数のサービスを提供する

2024年度3月期 重点施策

米国リテイルサービスを研究し、  
日本・アジアへ  
新サービスを導入する

新サービス発見を目的とした  
米国リテイルサービスの調査・研究

- リテイルサービス企業や流通関連サービスの調査・研究を進める

成長事業の創出に向けた  
投資を積極的に実行する

新規事業創出に向けた取り組みの強化

- 自治体事業獲得に向けた営業活動を推進する

創造性と挑戦力を  
生み出す組織文化を  
築き上げる

AJISダイバーシティを実現し  
新たな価値を創出する

- 多様な人材と個性が発揮できる組織を実現する

2024年度3月期 重点施策

海外事業の収益力を  
向上させる

海外事業の黒字化を実現する

- 損益分岐点引き下げや固定費の変動費化により、各社の収益力を向上させる

マーケティングを強化し、  
エイジスの認知度と  
ブランド力を高める

WEBマーケティングを強化し  
ブランド力を高める

- WEBマーケティングにより棚卸の認知度を高めコールイン比率を向上させる

現地化を推進し、  
進出国のシェアを  
拡大する

現地化を推進し、自律的な経営を  
推進することでシェアを拡大する

- 経営理念と技術を守りつつ、現地に即したオペレーションとマネジメントを構築する

# 投資の方向性

# 中長期的な事業成長を実現するための投資を積極的に実行する

## 投資

### 人材

- 優秀な人材の確保、高スキル人材の離職防止を目的とした人的投資
- 社員の教育支援やダイバーシティ推進のための投資
- DX人材育成や小売業のプロ人材の獲得

### デジタル

- テクノロジーの研究開発
- システム投資

### 事業

- 新規事業の創出
- 成長を実現するため技術やノウハウの獲得
- 成長戦略に合致したM&A

# エイジスグループの サステイナビリティ経営

チェーンストアへのサービスを通して、社会から必要とされ続ける企業へ



プロフェッショナルとして  
顧客に最高のサービスを  
提供することで、  
チェーンストアの発展と  
豊かな社会の実現に貢献する

## For Chain Stores



- 正しい経営判断
- 店舗状態の維持
- オペレーション維持

## For Consumers



- いつでも適正価格で便利に  
買い物ができる豊かな生活

## For Society



- 無駄やロスの削減による  
サステナブル社会への貢献
- 納税による社会貢献
- 雇用や人的資本の最大化



# agenda

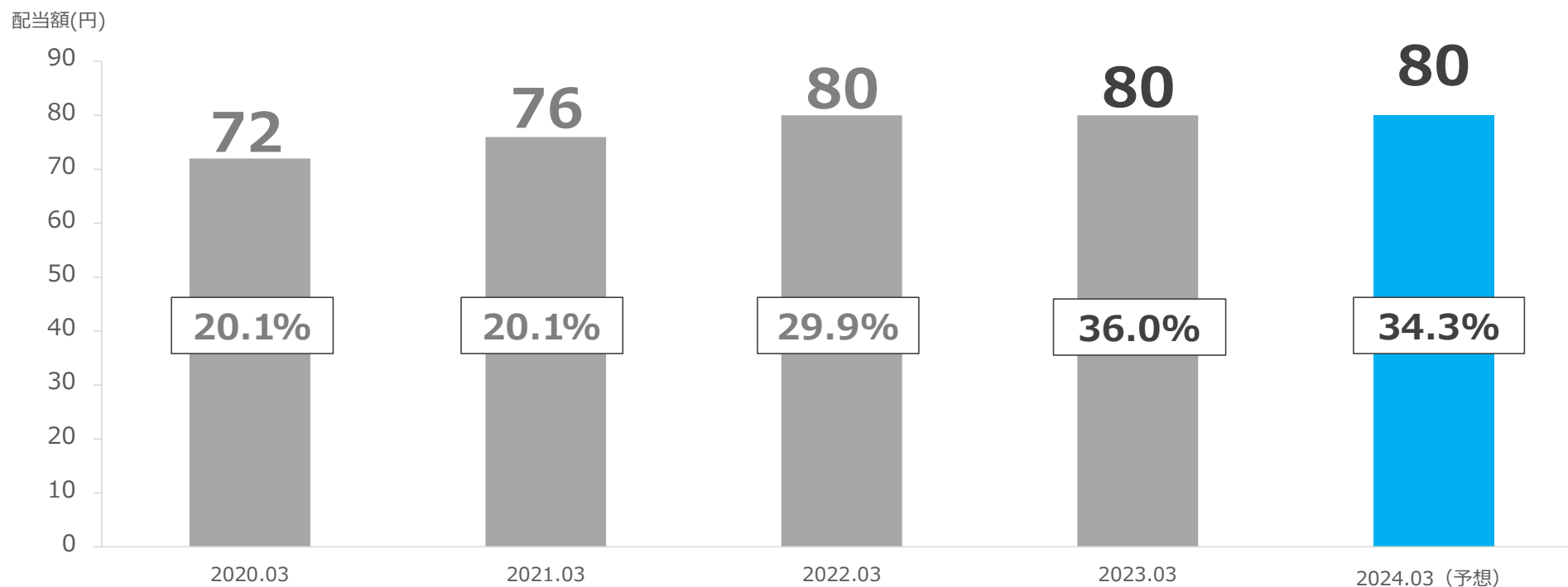
- 1** グループ概要
- 2** 2023年3月期 業績報告
- 3** 2023年3月期 重点施策総括
- 4** 2024年3月期 業績見通しと重点施策
- 5** 株主還元

# 株主還元



- 2023.03期 配当は1株あたり80円（普通配当）
- 2024.03期 配当予想は1株あたり80円（普通配当）

**%** = 配当性向



本資料における将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

執行役員経営企画室長 原田 光幸

TEL : 043-350-0911 / FAX:043-350-0800

E-mail : [ajis\\_ir@ajis-group.com](mailto:ajis_ir@ajis-group.com)



# FACT BOOK 2023年3月期 (連結業績)



# AJIS

Your Partner in Retail Solutions

## 株式会社エイジス

TEL 043-350-0911  
FAX 043-350-0800  
E-mail [ajis\\_ir@ajis-group.com](mailto:ajis_ir@ajis-group.com)  
HP <https://www.ajis.jp>



**STANDARD**  
証券コード：4659

〈本資料に関するお問い合わせ先：執行役員経営企画室長 原田 光幸〉

営業実績

業績

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
売上高(千円)	27,669,932	28,402,305	27,966,137	26,177,926	26,062,551
対前年伸長率(%)	103.0	102.6	98.5	93.6	99.6
国内棚卸サービス ※1					
棚卸受託収入(千円)	16,713,639	16,332,545	15,731,494	15,367,402	14,958,976
コンビニエンスストア(千円)	3,628,826	3,559,164	3,419,624	3,474,666	3,513,001
スーパーマーケット(千円)	2,437,846	2,454,178	2,226,420	2,207,281	2,105,367
ホームセンター・ドラッグストア(千円)	3,782,656	3,724,984	3,814,235	3,633,308	3,514,820
書店(千円)	663,446	628,600	526,505	552,187	497,995
GMS(千円)	2,497,666	2,488,575	2,414,163	2,232,916	1,978,255
専門店等(千円)	3,703,150	3,477,041	3,330,546	3,267,041	3,349,536
ロイヤリティ収入(千円)	185,429	192,359	183,449	173,306	175,086
その他(千円)	448,537	704,045	794,814	776,645	628,019
リテイルサポートサービス(千円) ※2	7,616,979	8,598,859	9,487,196	7,778,300	7,878,976
海外棚卸サービス(千円) ※3	2,705,394	2,574,495	1,769,183	2,082,270	2,421,492
売上総利益(千円)	8,401,843	8,787,637	9,199,238	8,519,786	7,375,854
売上総利益率(%)	30.4	30.9	32.9	32.5	28.3
営業利益(千円)	3,778,729	4,277,571	4,720,967	3,936,052	2,804,360
営業利益率(%)	13.7	15.1	16.9	15.0	10.8
経常利益(千円)	3,828,776	4,343,706	4,862,950	4,043,144	2,926,194
経常利益率(%)	13.8	15.3	17.4	15.4	11.2
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,634,850	3,011,401	3,187,513	2,250,285	1,870,510
親会社株主に帰属する当期純利益率(%)	9.5	10.6	11.39775937	8.6	7.2

※1 国内棚卸サービス

株式会社エイジス(当社)

※2 リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社、エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社、株式会社ロウブ

※3 海外棚卸サービス

エイジスビジネスサポート株式会社、艾捷是(上海)商務服務有限公司、AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.、愛捷是(広州)商務服務有限公司  
愛捷是(北京)商務服務有限公司、AJIS (HONG KONG) CO., LTD.、AJIS (THAILAND) CO., LTD.、AJIS (VIETNAM) CO., LTD.、AJIS USA, Inc.

収益および効率性

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
期末総資産（千円）	18,846,955	21,357,481	24,536,800	24,440,157	26,450,981
総資産回転率（回）	1.5	1.4	1.2	1.1	1.0
総資産当期純利益率(ROA)（%）	14.3	15.0	13.9	9.2	7.4
自己資本（千円）	14,212,784	16,651,606	19,268,799	20,891,491	22,162,186
純資産（千円）	14,428,444	16,909,221	19,631,623	21,099,958	22,378,094
自己資本利益率(ROE)（%）	19.1	19.5	17.7	11.2	8.7
株主資本配当率（DOE）（%）	4.1	3.9	3.6	3.2	3.1
期末従業員数（人）	780	814	845	805	788
期末嘱託社員数(※1)（人）	5,367	5,319	5,051	4,331	4,652
期末従業員1人当たり売上高（千円）	35,474	34,892	33,096	32,519	33,074
期末従業員1人当たり当期純利益（千円）	3,378	3,700	3,772	2,795	2,374

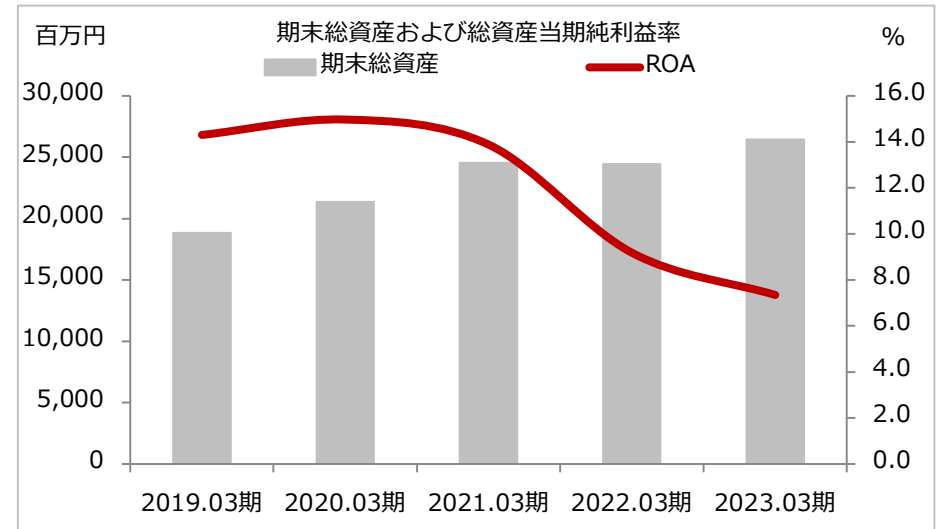
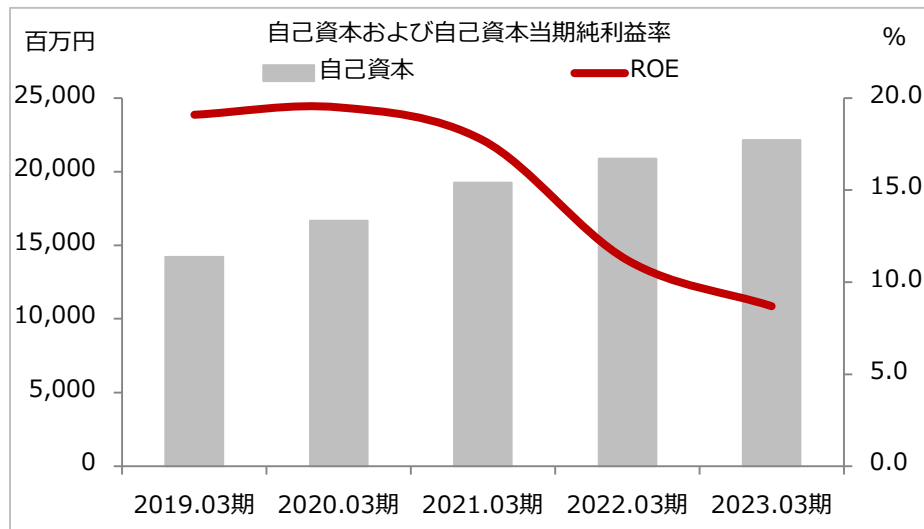
注：総資産回転率＝売上高／総資産（期首・期末平均）

総資産当期純利益率(ROA)＝親会社に帰属する当期純利益／総資産（期首・期末平均）

自己資本利益率(ROE)＝親会社に帰属する当期純利益／自己資本（期首・期末平均）

株主資本配当率(DOE)＝ROE×配当性向

※1嘱託社員(契約社員を含む)の人員数は、年間の平均人数を記載



## 財務分析

### 安定性1

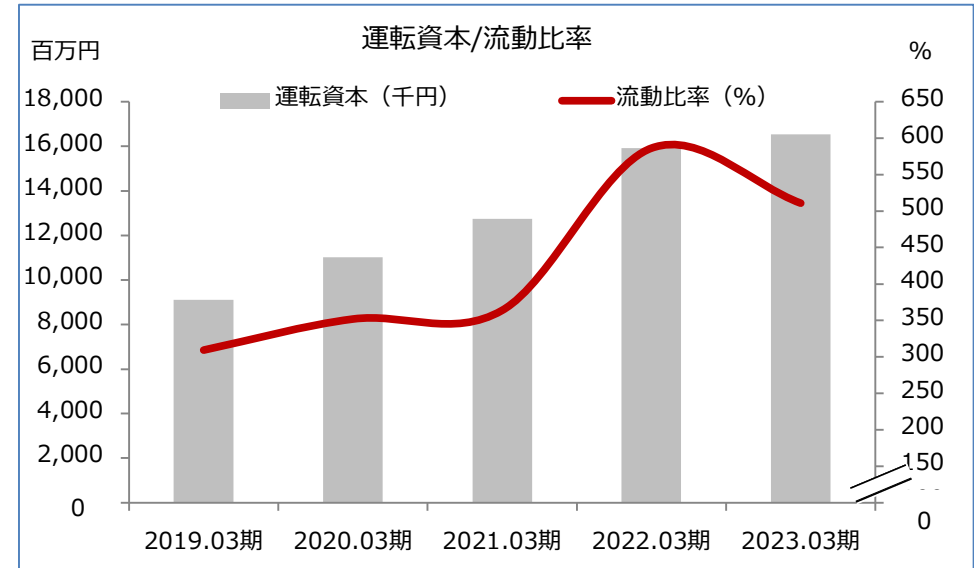
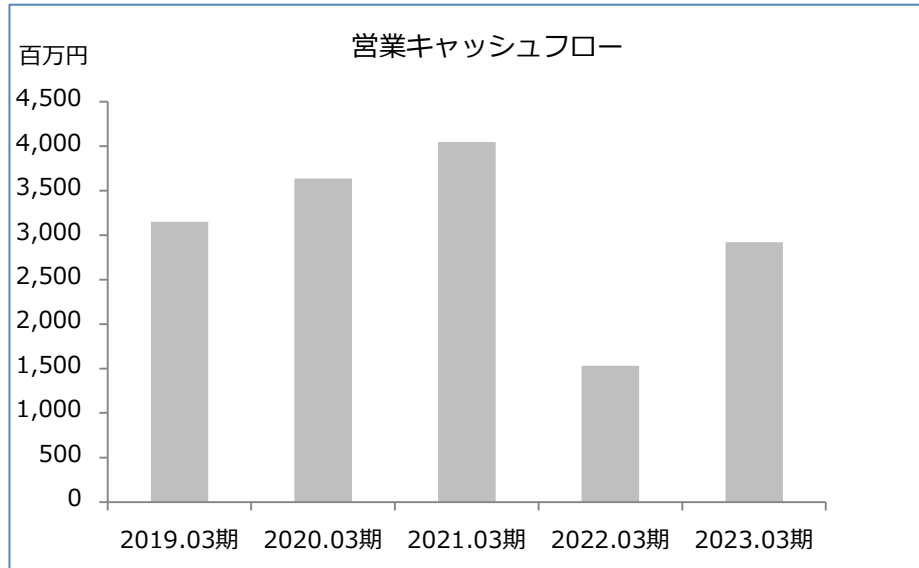
決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
流動比率 (%)	309.4	352.2	363.6	586.5	511.0
流動資産 (千円)	13,447,664	15,410,096	17,582,390	19,187,042	20,559,912
流動負債 (千円)	4,346,133	4,375,954	4,835,404	3,271,629	4,023,682
運転資本 (千円)	9,101,531	11,034,142	12,746,985	15,915,413	16,536,230
営業キャッシュフロー (千円)	3,150,371	3,637,633	4,047,337	1,533,649	2,921,044
減価償却費 (千円)	384,687	366,335	324,835	279,145	247,020
売上債権回転期間 (カ月)	1.7	1.6	1.6	1.7	1.8
売上債権 (千円)	3,954,156	3,797,975	3,699,150	3,834,272	3,793,821

注：流動比率 = 流動資産（期末） / 流動負債（期末）

運転資本 = 流動資産（期末） - 流動負債（期末）

減価償却費は有形固定資産及び無形固定資産、繰延資産に対する償却費合計

売上債権回転期間 = 売上債権（期首・期末平均） / 1カ月当たり売上高





## 財務分析

### 安定性2

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
自己資本比率 (%)	75.4	78.0	78.5	85.5	83.8
固定比率 (%)	37.4	35.2	35.4	24.9	26.3
固定長期適合率 (%)	37.2	35.0	35.3	24.8	26.3
固定資産 (千円)	5,399,291	5,947,384	6,954,410	5,253,114	5,891,069
固定負債 (千円)	72,377	72,304	69,772	68,568	49,204
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,854.8	2,994.5	7,088.3	1,382.6	3,160.3
受取利息・受取配当金 (千円)	27,753	31,338	41,872	38,376	40,231
支払利息 (千円)	1,427	888	570	982	1,872
有利子負債 (千円)	102,325	71,172	84,865	112,659	171,039
デッド・エクイティ・レシオ (倍)	0.7	0.4	0.4	0.5	0.8

注：自己資本比率 = 自己資本 (期末) / 総資産 (期末)

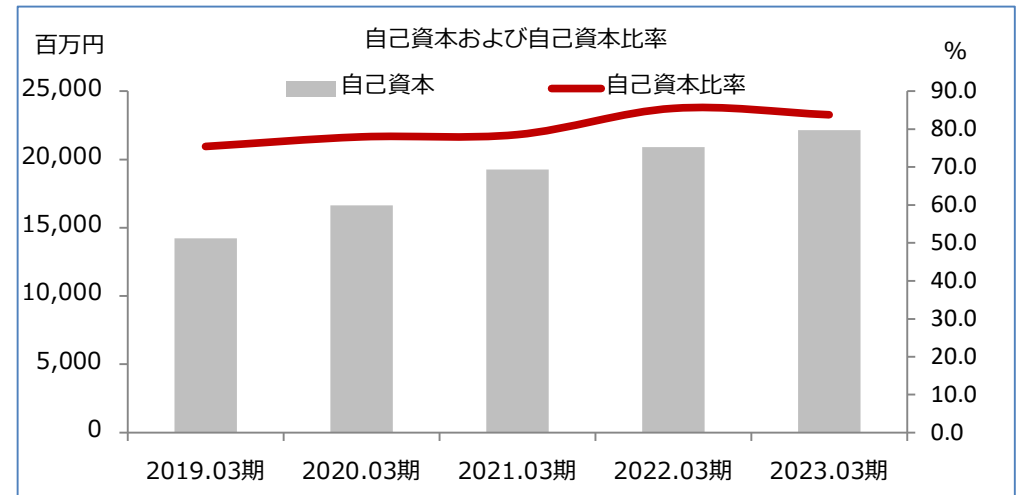
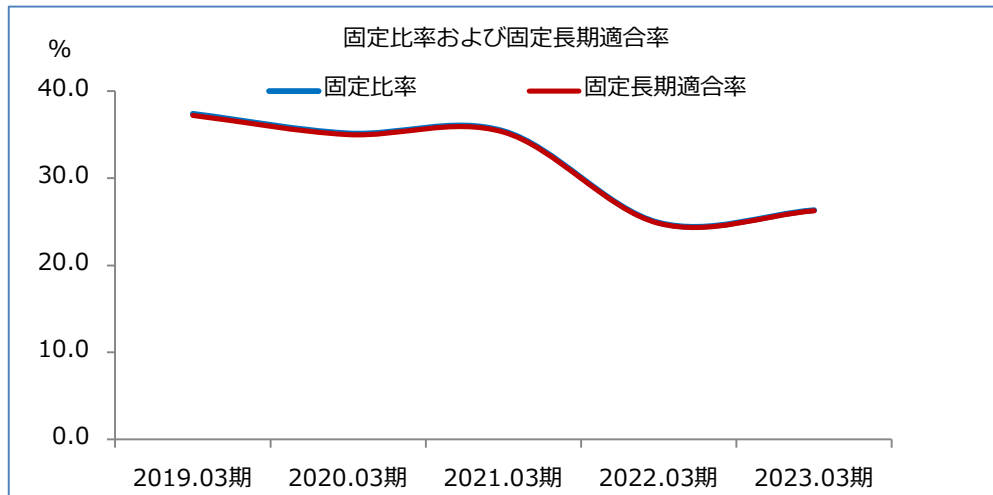
固定比率 = 固定資産 (期末) / 純資産 (期末)

固定長期適合率 = 固定資産 (期末) / {純資産 (期末) + 固定負債 (期末)}

インタレスト・カバレッジ・レシオ = キャッシュフロー / 利払い

有利子負債 = 短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金 + 社債および長期借入金

デッド・エクイティ・レシオ = 有利子負債 (期末) / 純資産 (期末)



## 1株当たりデータ

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
1株当たり当期純利益（円） ※1	304.55	358.18	378.94	267.40	222.15
1株当たり純資産（円） ※1	1,690.92	1,980.27	2,290.28	2,482.07	2,631.41
1株当たり配当金（円） ※2	65	72	76	80	80
配当性向（%）	21.3	20.1	20.1	29.9	36.0
株価収益率（倍）	11.51	5.45	10.11	8.97	10.32
期末発行済株式総数（株）〈自己株式を除く〉	8,405,373	8,408,768	8,413,291	8,416,963	8,422,185

注：株価収益率に使用した株価は各決算期末日（3月31日の終値）の株価を使用しております。

※1 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株あたりの純利益および純資産を算定しております。

※2 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期から2017年3月期までの会計期間においては当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

## 資本移動

1996年11月28日	有償一般募集	入札による募集350,000株、発行価格960円、資本繰入額480円、払込金総額473,480千円 入札によらない募集150,000株、発行価格1,240円、資本繰入額480円、払込金総額186,000千円
2000年5月19日	株式分割	1：1.2 これにより発行済株式数は4,896,000株になりました
2001年8月1日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を1,000株から200株へ変更いたしました
2002年1月4日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を200株から100株へ変更いたしました
2004年5月20日	株式分割	1：1.1 これにより発行済株式数は5,385,600株になりました
2017年4月1日	株式分割	1：2 これにより発行済株式数は10,771,200株になりました

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	9,152,203	11,388,410	13,296,108	14,416,705	16,165,422
受取手形及び売掛金	3,954,156	3,797,975	3,699,150	3,834,272	3,793,821
有価証券	100,000	-	305,990	600,542	300,000
リース投資資産	421	-	-	-	-
貯蔵品	67,810	27,816	46,235	39,696	52,451
その他	173,073	195,894	234,906	295,825	248,217
流動資産合計	13,447,664	15,410,096	17,582,390	19,187,042	20,559,912
固定資産					
建物及び構築物（純額）	503,585	480,194	448,489	408,234	377,801
工具、器具及び備品（純額）	272,805	180,100	215,975	112,622	52,390
土地	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394
その他（純額）	186	386	6,193	4,098	2,669
有形固定資産合計	2,052,972	1,937,075	1,947,053	1,801,350	1,709,255
無形固定資産	739,971	879,975	811,767	301,620	307,503
投資有価証券	1,966,874	2,529,948	3,489,998	2,645,974	3,383,428
繰延税金資産	244,517	238,286	354,856	184,363	182,933
その他	394,954	362,097	350,735	319,805	307,948
投資その他の資産合計	2,606,346	3,130,332	4,195,590	3,150,143	3,874,309
固定資産合計	5,399,291	5,947,384	6,954,410	5,253,114	5,891,069
資産合計	18,846,955	21,357,481	24,536,800	24,440,157	26,450,981

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
負債の部					
短期借入金	84,973	60,000	77,207	108,546	170,504
1年内返済予定の長期借入金	6,179	3,513	3,545	3,577	534
リース債務	421	-	-	-	4,561
未払金	2,363,303	2,170,125	2,227,293	1,980,558	2,255,985
未払法人税等	765,160	736,534	1,164,008	219,066	518,649
未払消費税等	312,317	634,126	632,821	228,898	340,432
賞与引当金	454,813	444,407	435,462	394,603	401,600
役員賞与引当金	6,647	9,249	5,440	7,870	7,448
その他	352,316	317,998	289,625	328,507	323,964
流動負債合計	4,346,133	4,375,954	4,835,404	3,271,629	4,023,682
長期借入金	11,172	7,658	4,112	534	-
リース債務	-	-	-	-	7,603
退職給付に係る負債	2,775	6,987	8,141	7,040	7,134
その他	58,429	57,659	57,518	60,993	34,467
固定負債合計	72,377	72,304	69,772	68,568	49,204
負債合計	4,418,511	4,448,259	4,905,177	3,340,198	4,072,887
資本金	475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
資本剰余金	492,088	498,213	502,232	471,408	474,817
利益剰余金	16,956,370	19,421,423	22,003,505	23,614,380	24,811,533
自己株式	△ 3,746,490	△ 3,740,906	△ 3,733,302	△ 3,727,600	△ 3,718,070
株主資本合計	14,176,968	16,653,729	19,247,434	20,833,188	22,043,280
その他有価証券評価差額金	73,514	47,637	93,917	63,438	47,725
為替換算調整勘定	△ 37,699	△ 49,761	△ 72,552	△ 5,135	71,180
非支配株主持分	215,660	257,615	362,823	208,467	215,908
純資産合計	14,428,444	16,909,221	19,631,623	21,099,958	22,378,094
負債純資産合計	18,846,955	21,357,481	24,536,800	24,440,157	26,450,981

連結損益計算書

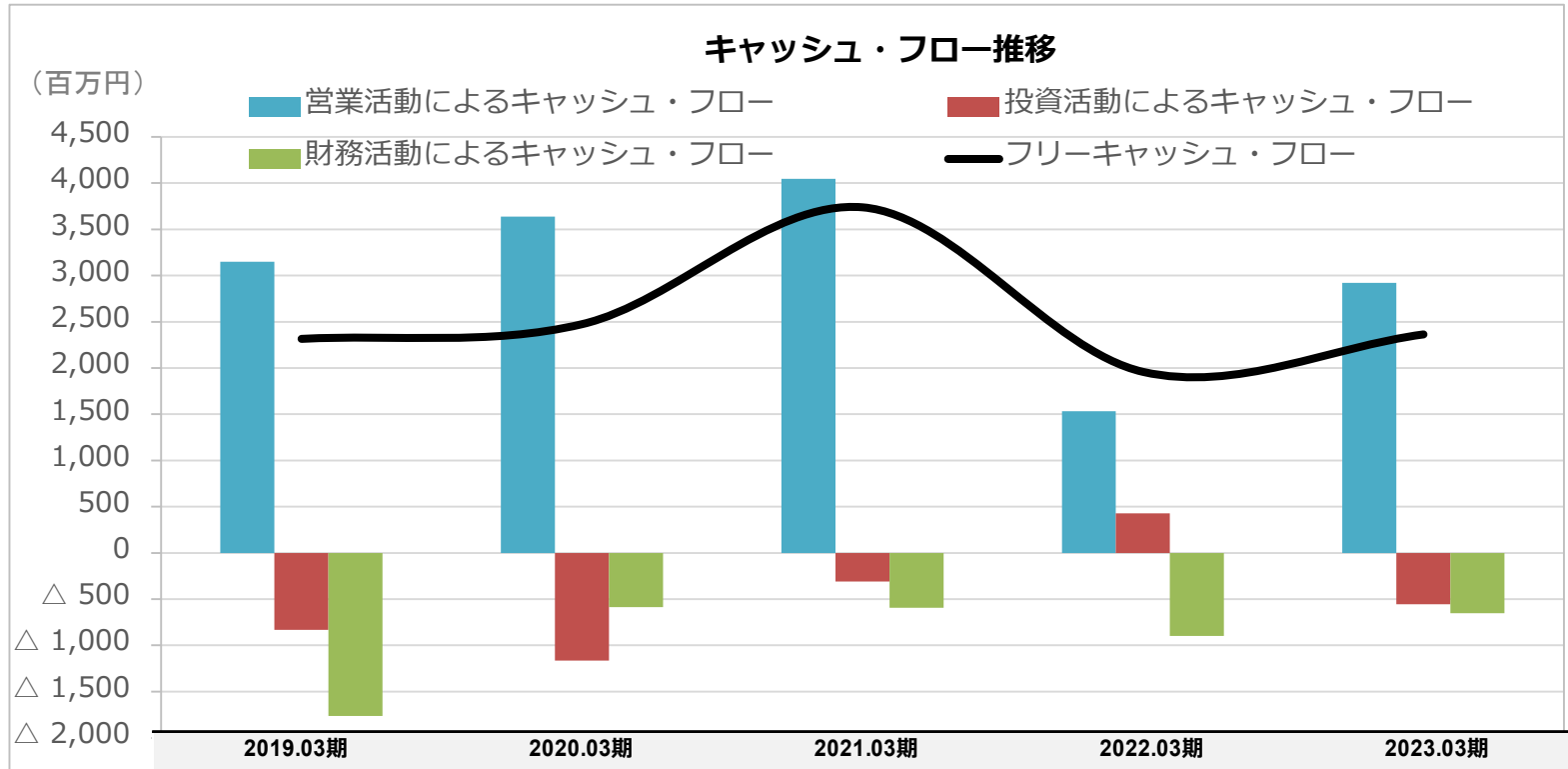
(単位：千円)

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
売上高	27,669,932	28,402,305	27,966,137	26,177,926	26,062,551
売上原価	19,268,088	19,614,668	18,766,899	17,658,139	18,686,697
売上総利益	8,401,843	8,787,637	9,199,238	8,519,786	7,375,854
<b>売上総利益率</b>	<b>30.4%</b>	<b>30.9%</b>	<b>32.9%</b>	<b>32.5%</b>	<b>28.3%</b>
販売費及び一般管理費	4,623,113	4,510,065	4,478,270	4,583,733	4,571,493
営業利益	3,778,729	4,277,571	4,720,967	3,936,052	2,804,360
<b>営業利益率</b>	<b>13.7%</b>	<b>15.1%</b>	<b>16.9%</b>	<b>15.0%</b>	<b>10.8%</b>
受取利息	20,209	23,280	33,547	32,738	35,078
受取配当金	7,543	8,058	8,324	5,638	5,153
その他	47,289	56,766	116,899	81,756	108,507
営業外収益	75,043	88,104	158,772	120,133	148,738
支払利息	1,427	888	570	982	1,872
その他	23,568	21,081	16,219	12,059	25,031
営業外費用	24,995	21,969	16,790	13,042	26,904
経常利益	3,828,776	4,343,706	4,862,950	4,043,144	2,926,194
<b>経常利益率</b>	<b>13.8%</b>	<b>15.3%</b>	<b>17.4%</b>	<b>15.4%</b>	<b>11.2%</b>
特別利益	5,299	25,660	-	-	-
特別損失	2,346	976	23,355	500,224	78,360
税金等調整前当期純利益	3,831,730	4,368,391	4,839,594	3,542,919	2,847,834
<b>税金等調整前当期純利益率</b>	<b>13.8%</b>	<b>15.4%</b>	<b>17.3%</b>	<b>13.5%</b>	<b>10.9%</b>
法人税、住民税及び事業税	1,211,414	1,295,348	1,686,233	1,013,603	939,214
法人税等調整額	△ 59,784	11,387	△ 136,412	183,890	7,798
非支配株主に帰属する当期純利益	45,249	50,253	102,260	95,139	30,311
親会社株主に帰属する当期純利益	2,634,850	3,011,401	3,187,513	2,250,285	1,870,510
<b>親会社株主に帰属する当期純利益率</b>	<b>9.5%</b>	<b>10.6%</b>	<b>11.4%</b>	<b>8.6%</b>	<b>7.2%</b>

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

決算期	2019.03期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,150,371	3,637,633	4,047,337	1,533,649	2,921,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 832,667	△ 1,163,029	△ 309,185	427,912	△ 556,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,762,808	△ 586,614	△ 594,664	△ 899,023	△ 652,123
フリーキャッシュ・フロー	2,317,704	2,474,604	3,738,152	1,961,562	2,364,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 30,551	△ 7,712	△ 6,564	△ 6,123	51,775
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	524,343	1,880,277	3,136,923	1,056,415	1,763,953
現金及び現金同等物の期首残高	7,365,086	7,912,520	9,850,526	12,987,449	14,043,865
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	23,090	-	-	-	-
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	57,727	-	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	7,912,520	9,850,526	12,987,449	14,043,865	15,807,818



◆ 2024年3月期連結業績計画

(単位：百万円、%)

	2023年3月期実績			2024年3月期計画						コメント
	構成比/売比	前期比	2024年3月期上期計画			構成比/売比	前期比	構成比/売比	前期比	
			構成比/売比	前期比	前期比					
売上高	26,062	100.0	△ 0.4	12,410	100.0	1.0	26,400	100.0	1.3	
国内棚卸サービス	15,762	60.5	△ 3.4	7,157	57.7	△ 4.8	15,215	57.6	△ 3.5	
リテイルサポートサービス	7,878	30.2	1.3	3,972	32.0	4.5	8,185	31.0	3.9	
海外棚卸サービス	2,421	9.3	16.3	1,280	10.3	33.2	3,000	11.4	23.9	
売上原価	18,686	71.7	5.8	8,812	71.0	0.2	18,504	70.1	△ 1.0	
売上総利益	7,375	28.3	△ 13.4	3,598	29.0	3.3	7,896	29.9	7.1	
販売費及び一般管理費	4,571	17.5	△ 0.3	2,518	20.3	11.6	5,046	19.1	10.4	
営業利益	2,804	10.8	△ 28.8	1,080	8.7	△ 12.0	2,850	10.8	1.6	
営業外収益	148	0.6	23.8	42	0.3	△ 44.5	109	0.4	△ 26.7	
営業外費用	26	0.1	106.3	5	0.0	△ 29.7	27	0.1	2.6	
経常利益	2,926	11.2	△ 27.6	1,117	9.0	△ 13.9	2,931	11.1	0.2	
当期純利益	1,870	7.2	△ 16.9	712	5.7	△ 13.1	1,963	7.4	4.9	

会社概要 (2023年3月31日現在)

商号	株式会社エイジス	本社所在地	〒262-0032 千葉県花見川区幕張町4丁目544番4 TEL043(350)0888 FAX043(350)0800						
設立	1978年5月	決算期	3月						
資本金	475,000,000円	発行済株式数	10,771,200株						
事業内容	流通業周辺サービス ・実地棚卸(商品/資産等) ・リテイルサポートサービス (集中補充/改装/リサーチ等) ・広告企画/制作	事業所計 83拠点							
役員		<直営> 39拠点	<FC> 44拠点						
代表取締役社長 齋藤 昭生		青森市	さいたま市大宮区	厚木市	大阪市淀川区	札幌市中央区	高松市松縄町	広島市中区	佐世保市
常務取締役 高橋 一人		秋田市	千葉県花見川区	静岡市葵区	堺市堺区	札幌市北区	高松市多肥下町	広島市安佐南区	佐賀市
常務取締役 山根 洋行		盛岡市	千葉市中央区	沼津市	和歌山市	札幌市白石区	丸亀市	福山市	北九州市小倉南区
常務取締役 福田 久也		仙台市宮城野区	市原市	浜松市中区	奈良市	苫小牧市	松山市来住町	山口市	熊本市中央区
取締役 鈴木 政士 (社外取締役)		山形市	柏市	名古屋市中区	東大阪市	函館市	松山市中村	下関市	八代市
取締役 赤津 恵美子 (社外取締役)		郡山市	東京都新宿区	四日市市	京都市下京区	旭川市	新居浜市	大分市	宮崎市
常勤監査役 西岡 博之		宇都宮市	八王子市	岐阜市	神戸市中央区	北見市	宇和島市	福岡市博多区	都城市
監査役 野間 自子 (社外監査役)		新潟市中央区	横浜市中区	金沢市	岡山市北区	帯広市	今治市	福岡市東区	鹿児島市
監査役 池田 知行 (社外監査役)		水戸市		福井市	姫路市	釧路市	徳島市中通町	福岡市南区	那覇市
		高崎市			松江市		徳島市北常三島町	大野城市	沖縄市
		長野市					徳島県板野郡	久留米市	
		松本市					高知市針木東町	長崎市	
							高知市介良乙		

子会社 (\*は連結子会社)

(国内子会社)

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社 (*)	(千葉県花見川区)	マーチャンダイジングサービス)
エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 (*)	(千葉県花見川区)	カスタマーサービス・チェック)
株式会社ロウブ (*)	(東京都新宿区)	広告企画制作)
エイジスコーポレートサービス株式会社	(千葉県花見川区)	事務代行業務、障害者特例子会社)
エイジスリテイルサポート研究所株式会社	(千葉県花見川区)	サービスの研究開発及びコンサルテーション)

(海外子会社)

エイジスビジネスサポート株式会社 (*)	(大韓民国ソウル特別市)	実地棚卸サービス事業)
大連愛捷是科技有限公司	(中華人民共和国遼寧省大連市)	システム開発および棚卸機器の開発・製造)
艾捷是(上海)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国上海市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. (*)	(マレーシア・セランゴール州)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(広州)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国広州市)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(北京)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国北京市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (THAILAND) CO., LTD. (*)	(タイ・バンコク都)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (HONG KONG) CO., LTD. (*)	(中華人民共和国香港特別行政区)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (VIETNAM) CO., LTD. (*)	(ベトナム・ホーチミン市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS USA, Inc. (*)	(アメリカ合衆国カリフォルニア州)	マーチャンダイジングサービス)

(関連会社)

台湾愛捷是股份有限公司	(中華民国台北市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS PHILIPPINES, INC.	(フィリピン・マニラ市)	実地棚卸サービス事業)